

日米貿易交渉の合意にあたっての全中会長談話

日米両国首脳は、日本時間9月26日（木）未明、米国・ニューヨークで首脳会談を行い、日米貿易交渉の最終合意を確認した。

わが国農業者の不安を受け止め、これまで米国と粘り強く交渉にあたられた政府関係者、そして強力に後押しされた与党の皆様のご尽力に心より敬意を表したい。

公表された合意内容は、昨年9月の日米共同声明の内容をふまえた結論を得ることとなったと受け止めている。特に、コメについては、米国への関税割当枠の設置が見送られることとなり、生産現場は安心できるものと考えている。

J Aグループは、わが国農業の体質強化等に向けて引き続き全力を挙げる所存である。

政府・与党におかれては、今後、農産物の輸入動向、国内需給・価格への影響等をふまえ、総合的なTPP等関連政策大綱に基づく必要な対応をお願いしたい。また、生産現場への合意内容の十分な周知に意を尽くしていただきたい。

令和元年9月26日
全国農業協同組合中央会
会長 中家 徹